

(別紙)

### 審査基準

下表の基準に従って審査員が、企画提案書等について評価の視点をもとに評価したものを審査点(100点満点)とする。最終的に各審査員の審査点を合計して総合点を算出し、最高得点を得た者から順位を付けるものとする。ただし、順位決定を行う際に、同位の企画提案書等が複数ある場合は、審査員全員の多数決により順位を決定する。

なお、審査員の1名以上が内容点の評価項目のうち1項目でも評価点2点未満とした場合(⑩を除く)、又は審査点が40点未満の場合は失格とする。

評価項目		評価の視点		計 100 点 配点	
業務遂行能力  (30)	参加者の経営状況等	①	・会社規模、財務状況、業務実施スケジュールを含め提案された内容の実現が可能と判断できるか。	5点(評価点) ×1=5点	
	本業務の実施体制	②	・プロジェクトチームの編成、人員、関連会社、協力会社等、十分な能力と経験を有する者が配置され、業務を円滑に進める体制が確保されているか。	5点(評価点) ×2=10点	
	類似事業の実績	③	・類似事業の実績やノウハウについて、業務遂行に活かすことが期待できるか。	5点(評価点) ×3=15点	
企画提案内容  (65)	業務の理解度	④	・本業務の趣旨・目的を正しく理解し、その目的に沿った的確な企画コンセプトが示されているか。	5点(評価点) ×1=5点	
	専門性	⑤	・「空飛ぶクルマ」をはじめとするエアモビリティに関する専門的な知見や、「パーティポート整備指針」をはじめ離着陸場の整備基準等に関する専門的な知見を有しているか。	5点(評価点) ×3=15点	
	企画内容	有望ルート及び離着陸場候補地等の調査	⑥	・有望ルートの検討や離着陸場候補地等の検討手法や実施ステップが現実的かつ効果的な提案となっているか。	5点(評価点) ×3=15点
		事業モデルの調査・検討	⑦	・事業モデルの検討の手法や実施ステップが実現性の高い提案となっているか。	5点(評価点) ×2=10点
		実証飛行の実施方針等の検討・策定	⑧	・検討の手法や実施ステップが現実的かつ効果的な提案となっているか。	5点(評価点) ×2=10点
推進ネットワークの企画・運営支援		⑨	・推進ネットワークの構築趣旨を正しく理解し、効果的な企画内容が提案されているか。 ・推進ネットワークの活動が有益となるよう、エアモビリティに関する有識者や企業等との効果的なネットワークを有しているか。	5点(評価点) ×2=10点	
価格点  (5)	見積額	⑩	・見積額(消費税及び地方消費税を含む)は安価であるか。 5点×参加者中の最低見積額/参加者の見積額	5点(評価点) ×1=5点	